

家族の在り方についての徳島県内首長アンケート

(徳島新聞が2020年10、11月に実施)

自治体名	同性婚への賛否	理由	報道部メモ パートナーシップ制度導入の有無(2021年3月時点)
徳島県		家族の在り方の根幹に関わる問題であるとともに、同性カップルの婚姻に対する法律上の解釈については、未だ議論の過程にあり、国民・県民の間においてもさまざまな意見があることから、国において議論を深めてほしい	
徳島市	賛成	パートナーシップ制度、選択的夫婦別姓制度に賛成するのと同様、個人が尊厳をもって選択できる社会になることを望むため	2020年4月1日に前市長が導入。現市長が子どもを含めたファミリーシップ制度に拡充
鳴門市	賛成とも反対とも言えない	同性カップルの「同性婚」を認めてほしいという気持ちは尊重されるべきものと認識しているが、同性婚の制度化には法改正を伴うほか、家族のあり方の根幹に関わる問題であり、国民的議論が必要である。それを踏まえて、国が慎重に検討すべきものと考えており、国の動向を注視したい	今秋にも導入予定
小松島市	賛成とも反対とも言えない	意見を申し上げる立場にない	
阿南市	賛成	個人がベストな選択をするには多様な選択肢が必要	
吉野川市	賛成	法律で認められている結婚と認められていない同性婚では、社会保障や相続などで差がありすぎると思う。すべての「結婚したい」と思っている人たちに平等な結婚の権利があっていいのではないか	今年1月に導入
阿波市	賛成	近年、性の在り方についての議論が深まっている。性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減し、安心して暮らせるように、差別や偏見の解消、社会的な理解の促進のために必要な施策だと考える	
美馬市	賛成	基本的人権に沿って認められるべき	導入の方針
三好市	十分に検討すべき	法廷での審議もされており、憲法解釈を明確にした上で法律改正の必要がある	
勝浦町	個々の人権は尊重するが社会的な課題克服には検討が必要	戸籍制度、婚姻制度ともに国の定める法律にのっとって全国一律であるのが望ましいと考えている。導入の是非は国が判断し、法律の定めが必要であると考えている	
上勝町	反対	子どもを産み、育てることを重要だと考えるから	
佐那河内村	反対はしないが法制度の変更を注視している。まだまだ実際には法的整備が必要であるため、難しい問題だと考えている		
石井町	個人の自由意思	恋愛や結婚は外見や性別に左右されることなく自由。同じ時間を共有したいと思えるパートナーに出会い、将来を共に歩む覚悟があれば周りがどうこういう問題ではない	
神山町	賛成	人生を共にしたい人と家族として暮らすことを尊重する	
那賀町	賛成		
牟岐町	話題になったことがない	本町では議論できていない	
美波町	反対ではない	「認める」という言葉がしっくりくる。まずはパートナーシップ宣誓制度の導入など段階的に取り組んでいってはどうか	
海陽町	賛成	個人の自由であるが、国全体で婚姻制度について議論していくものである	
松茂町		憲法にも関わる国政上の問題と考えており、特段の意見はない	
北島町		個人的には賛成はできないが同性婚を望むカップルがあるという事実は認めたい	来年度中に導入の方針
藍住町	個人の自由意思は尊重すべきであるが、法制度の改正は慎重に行うべきである	個人の地位や権利に大きく影響を及ぼすものであるため、法改正や世論の動向も踏まえつつ広く議論する必要がある。また、各地で訴訟が起こされており、司法判断を注視したい	
板野町		関連する制度の法整備、運用方法等も考えねばならない	
上板町	認めるには国において法制度を整えるべき	憲法改正または憲法解釈上の指針を示すべき	
つるぎ町	賛成とも反対とも言えない	日本の法律には伝統的、文化的背景がある。世論の動向を注視しながら判断したい	
東みよし町		複雑化・多様化する社会の中で本人の意思が尊重されるべきである	

*アンケート実施後の3月につるぎ町長選があったが、無投票で現職が当選している

 = 同性婚の賛否で賛成とした市町村